



令和3年10月22日

内閣府(防災担当)

## 令和3年度 大規模地震時医療活動訓練について

### 1 訓練の趣旨

東日本大震災と同規模の災害を想定し、大規模地震・津波災害応急対策対処方針（令和3年5月21日改定）、日本DMAT活動要領（平成28年3月31日改正）、大規模災害時の保健医療活動に係る体制の整備について（平成29年7月5日各都道府県知事あて厚生労働省（医政局長他）通知（技術的助言））等に基づく大規模地震発生時における医療活動に関する総合的な実動訓練を国、地方公共団体等が連携して実施し、当該活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。

### 2 訓練の概要（訓練実施箇所ごとの訓練概要は、別紙参照）

|        |  |
|--------|--|
| 実施日    | 令和3年10月29日(金)及び30日(土)  |
| 訓練想定   | 東日本大震災と同規模の災害により、岩手県、宮城県及び福島県に甚大な被害発生を想定   |
| 主な訓練項目 | ① 地域医療活動訓練の実施<br>（本部運営、域内搬送、参集拠点設置、SCU運営等）<br>② DMATの参集、活動訓練の実施<br>（各被災県への配分、災害拠点病院等での医療活動等）<br>③ 広域医療搬送訓練の実施                                    |
| 参加機関等  | 内閣官房、内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省（DMAT事務局含む）、国土交通省、海上保安庁、防衛省、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、日本赤十字社、東日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、岩手県、宮城県、福島県、秋田県、栃木県、福岡県、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社 等 |

### 3 取材について

(1) 問合せは、次の区分によりそれぞれの問合せ先へお願いします。

① 訓練概要のうち、

- ・ 訓練実施全体 は、下記問合せ先「3 厚生労働省DMA T事務局」へ
- ・ 県の訓練内容等 は、別紙「(〇〇県)の訓練概要」の各参加県担当課へ
- ・ 県以外の参加機関等への取材希望 は、下記問合せ先「1 内閣府②」へ

② 大規模災害時の医療体制、制度等 は、下記問合せ先「2 厚生労働省」へ

③ 訓練の趣旨及び大規模災害時の国の省庁の連携 は、下記問合せ先「1 内閣府①」

へ

④ その他問合せ先が不明な場合等 は、下記問合せ先「1 内閣府②」へ

(2) 訓練実施日における実施場所での取材については、原則として入場登録等が必要です。つきましては、その登録手続等について、10月26日(火)までにDMA T事務局又は各参加県担当課にお問合せください。

また、取材時には、訓練の妨げにならないよう、現地担当者の指示に従ってください。

#### <問合せ先>

##### 1 内閣府 (防災担当)

① 災害緊急事態対処担当 参事官補佐 崎村敦仁  
TEL 03-3502-6047(直通)

② 地方・訓練担当 参事官補佐 笠井健司  
TEL 03-3503-2236(直通)

##### 2 厚生労働省医政局地域医療計画課

災害時医師等派遣調整専門官 原 嘉孝  
TEL 03-3595-2194(直通)

##### 3 厚生労働省DMA T事務局

(独立行政法人国立病院機構本部DMA T事務局)

市原 正行  
TEL 042-526-5701(直通)

## DMATの訓練概要（案）

### ○訓練の目的

- 大規模災害への対応能力向上のため、DMATの組織的な運用を検証
- DMATの参集とニーズに応じた被災地への配分
- 被災地から被災地外への傷病者の医療搬送

### ○訓練想定

- 東日本大震災と同規模の災害を想定
- 岩手県、宮城県、福島県が被災
- 秋田県、栃木県、福岡県に被災地外SCUを設置
- 令和3年10月29日（金）11時発災

### ○訓練日程

- 10月29日（金）11時～：DMAT事務局及び被災地内のDMAT本部の設置、DMATの各被災県への配分等の連絡調整を図上訓練として実施
- 10月30日（土）終日：DMATが被災地に参集し、県庁、災害拠点病院等での医療活動を実動訓練、図上訓練を組み合わせ実施。被災地内外でのSCU設置・運営、広域医療搬送は実働訓練として実施。

### ○訓練内容

- 必要なDMAT本部の設置と運営
- DMATの参集拠点への参集
- DMAT本部及びDMATによる医療機関の調査、被害状況把握
- 広域災害救急医療情報システム（EMIS）による医療機関の被害状況共有
- 医療機関への必要な支援活動実施
- SCUの設置及び運営、広域医療搬送の実施 等

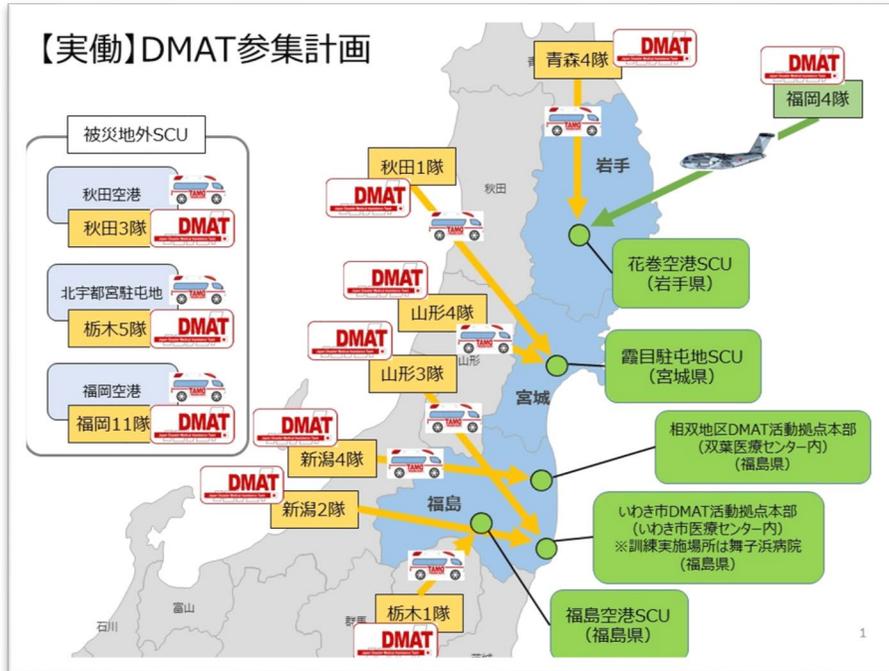
### ○DMATの参加予定

- 被災地内の医療機関：38医療機関（3県合計。災害拠点病院、DMAT指定医療機関等）
- 被災地外から参集、支援活動を行うDMAT23隊（約110名）
- 被災地外SCUの設置・運営を行うDMAT19隊（約90名）
- 訓練コントローラー約160名（DMATインストラクター等）

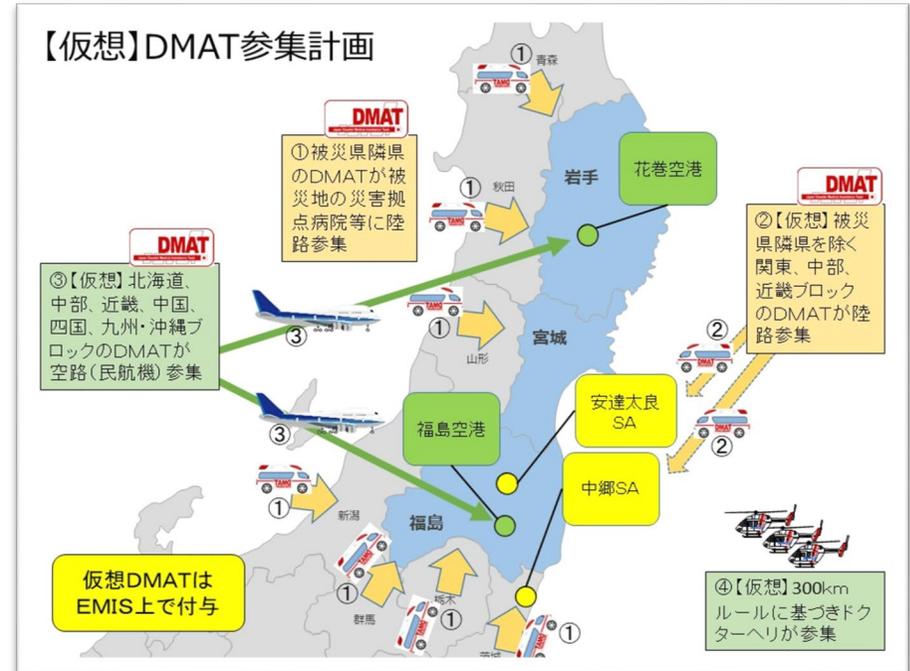
## ○DMATの被災地への参集方法

- 北海道ブロック：空路参集（仮想チームのみ）
- 東北ブロック：陸路参集（実働チーム及び仮想チーム）
- 関東ブロック：陸路参集（実働チーム及び仮想チーム）
- 中部ブロック、近畿ブロック：空路または陸路参集（仮想チームのみ）
- 中国ブロック、四国ブロック：空路参集（仮想チームのみ）
- 九州・沖縄ブロック：空路参集  
（福岡県から岩手県への自衛隊機による参集は実働チーム。加えて仮想チームも設定）

【実働】DMAT参集計画



【仮想】DMAT参集計画



## 岩手県の訓練概要

○日時：令和3年10月30日（土）9時00分開始

○場所：岩手県庁、県内災害拠点病院、花巻空港

○訓練想定

東日本大震災と同規模の地震（県内最大震度6強）

○訓練概要

災害対策本部（保健医療調整本部）設置・運営訓練、DMAT活動拠点本部  
設置・運営訓練、DMAT参集拠点設置・運営訓練、SCU設置・運営訓練、  
地域医療搬送訓練、広域医療搬送訓練、ロジスティクス訓練等

○訓練参加機関等

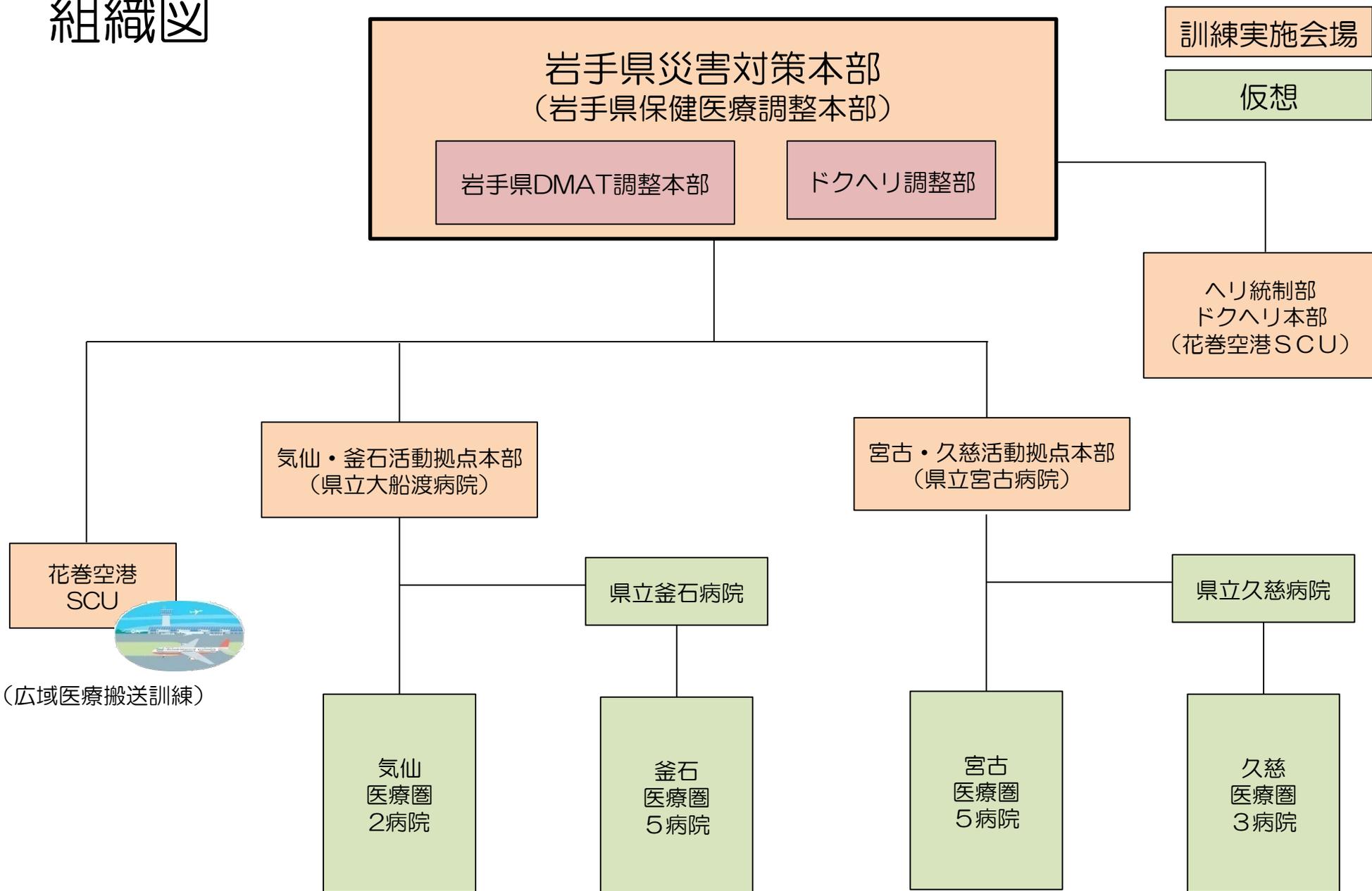
岩手県、厚生労働省DMAT事務局、災害拠点病院、航空自衛隊、日本赤十字社

岩手県支部、中日本航空、災害時応援協定事業者ほか

参加DMAT数（予定）9チーム（加えて、他県からの支援DMAT8チーム）

取材場所等に関する問合せ先  
岩手県保健福祉部医療政策室  
TEL：019-629-5416

# 組織図



宮城県の訓練概要

○日時：令和3年10月30日（土）8時開始（予定）

○訓練想定

三陸沖を震源としたマグニチュード9.0の地震発生，県内最大震度7

○訓練項目・訓練実施場所・訓練形態

| 訓練項目                                | 仮想設置場所                     | 訓練実施場所   | 訓練形態 |
|-------------------------------------|----------------------------|----------|------|
| 保健医療調整本部設置・運営訓練<br>県DMAT調整本部設置・運営訓練 | 宮城県庁内                      | 宮城県庁内    | 図上   |
| DMAT活動拠点本部設置・運営訓練                   | 仙台医療センター内<br>(仙台地域活動拠点本部)  | 宮城県庁内    | 図上   |
|                                     | 東北大学病院内<br>(東北大学病院指揮所)     | 宮城県庁内    |      |
|                                     | 東部保健福祉事務所内<br>(石巻地域活動拠点本部) | 県石巻合同庁舎内 |      |
|                                     | 気仙沼市立病院内<br>(気仙沼地域活動拠点本部)  | 気仙沼市立病院内 |      |
| SCU設置・運営訓練<br>広域医療搬送訓練              | 霞目駐屯地                      | 霞目駐屯地    | 実動   |
| ドクヘリ本部設置・運営訓練                       | 霞目駐屯地                      | 霞目駐屯地    | 図上   |

○訓練参加機関等

宮城県，厚生労働省DMAT事務局，災害拠点病院他

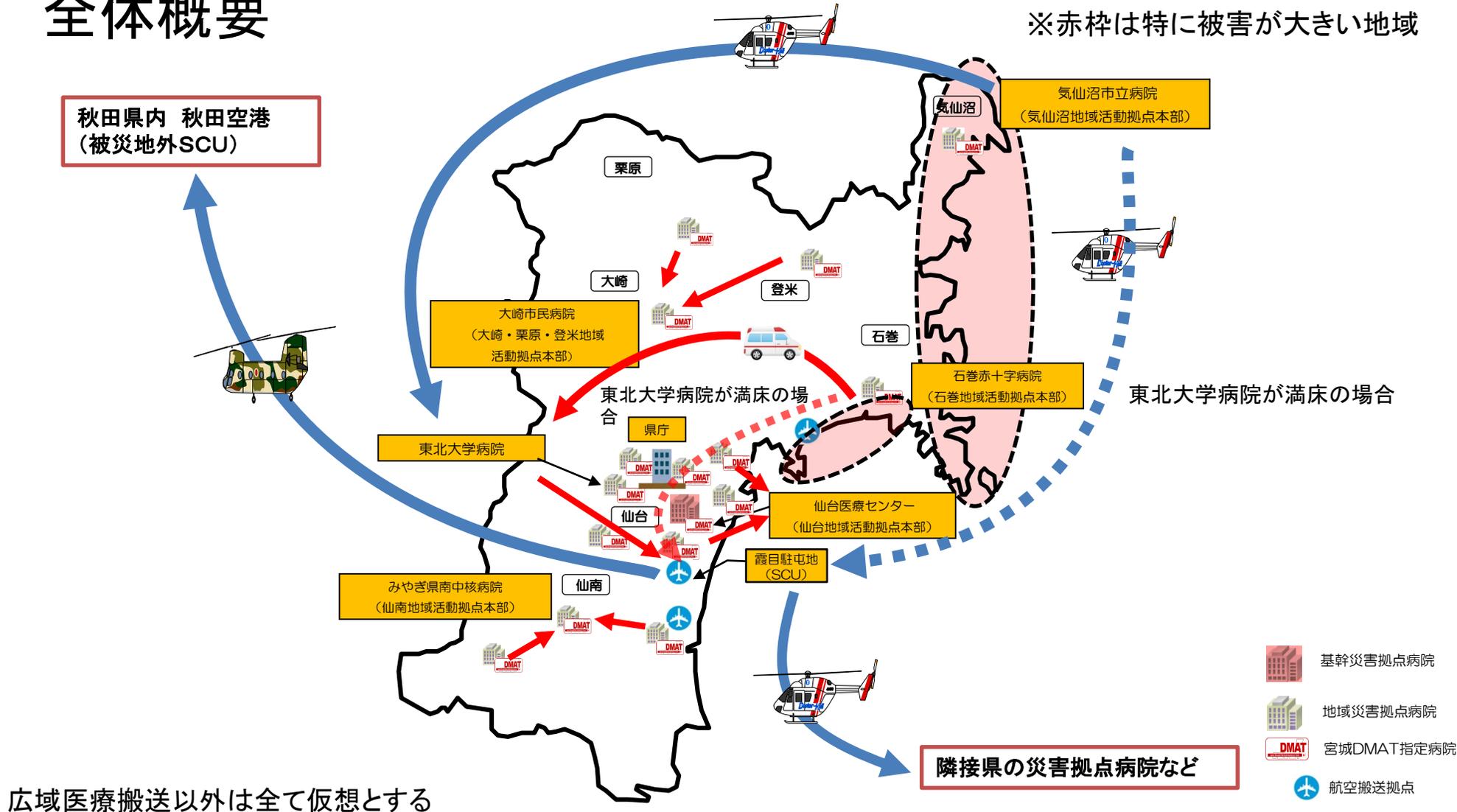
参加医療機関（予定） 17機関

参加DMAT数（予定） 約20チーム

訓練場所等に関する問い合わせ先  
宮城県保健福祉部医療政策課  
TEL：022-211-2622

# 全体概要

※赤枠は特に被害が大きい地域



広域医療搬送以外は全て仮想とする

## 福島県の訓練概要

○日時：令和3年10月30日（土）8時00分開始

○場所：福島県庁、県内災害拠点病院、福島空港

○訓練想定

東日本大震災と同規模の地震

○訓練概要

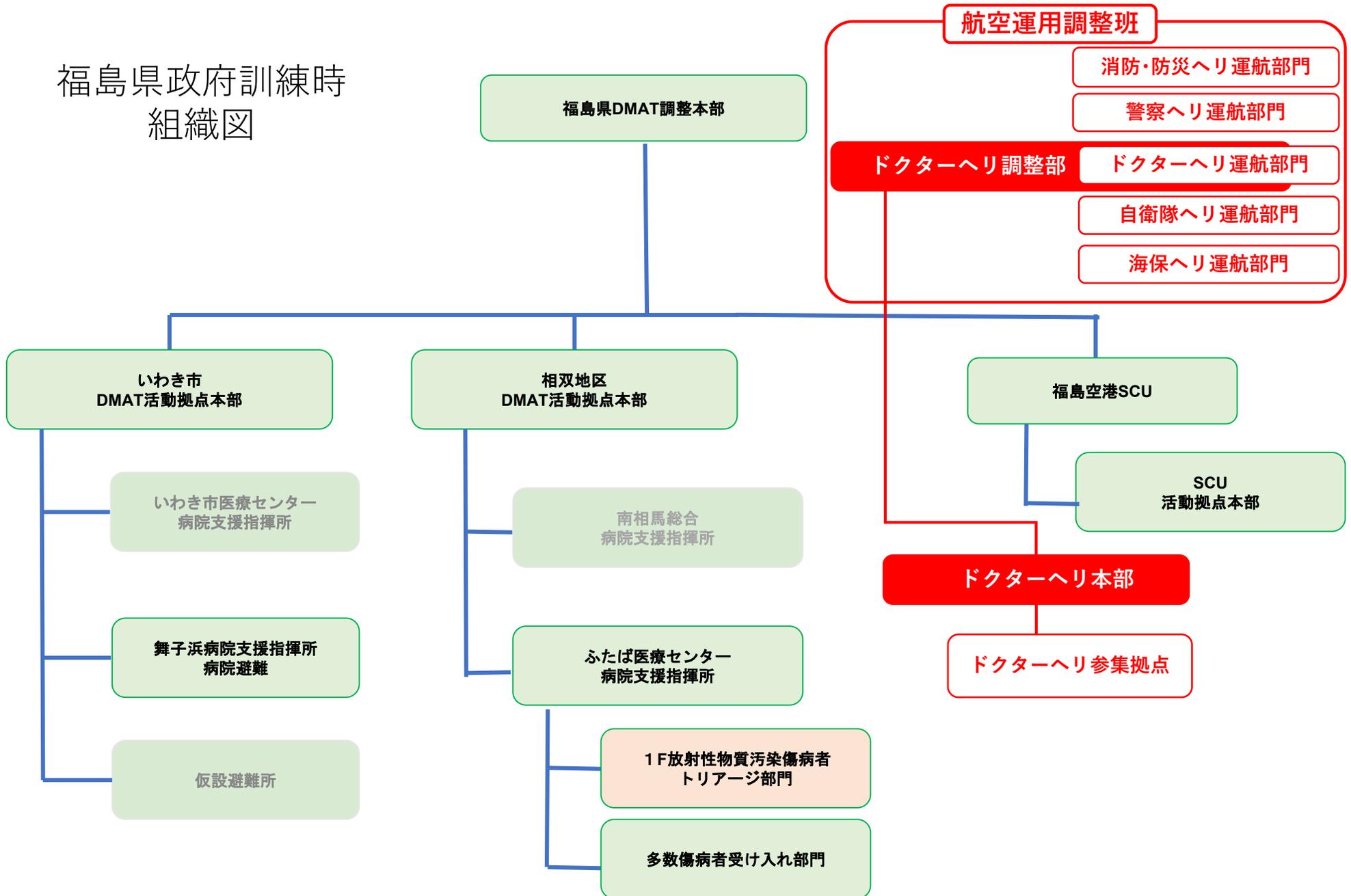
福島県保健医療福祉調整本部及びDMAT調整本部設置運営訓練、DMAT参集・派遣訓練、DMAT、DPAT及び原子力災害医療派遣チームの連携、患者搬送訓練（SCUにおける広域医療搬送含む）、緊急被ばく医療訓練、病院災害対応訓練及び病院支援訓練、広域災害救急医療情報システム（EMIS）入力訓練

○訓練参加機関等

福島県内各医療機関、福島県警察本部、福島県各消防本部、陸上自衛隊福島駐屯地、福島空港事務所等

取材場所等に関する問合せ先  
福島県地域医療課  
TEL：024-521-7221

# 福島県政府訓練時 組織図



秋田県の訓練概要

○日時: 令和3年10月30日(土)14時開始予定

○場所: 秋田空港(秋田市雄和椿川山籠49)

○訓練想定: 東日本大震災と同規模の地震

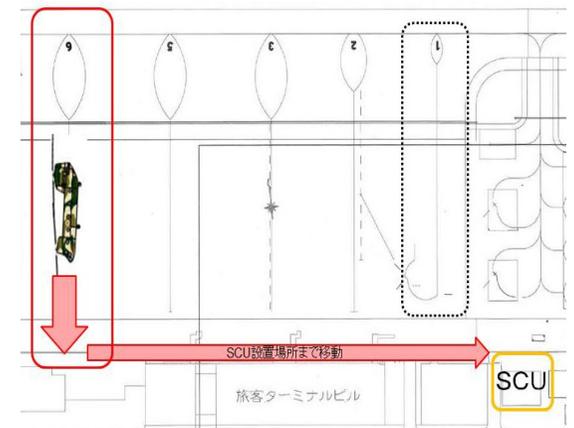
○訓練概要

SCU(航空搬送拠点臨時医療施設)設置運用  
搬送ヘリ受入、被災県からの傷病者受入等

○訓練参加機関等

DMAT指定病院(秋田大学医学部附属病院、秋田赤  
十字病院、秋田県立循環器・脳脊髄センター、市立角  
館総合病院)、陸上自衛隊、秋田県

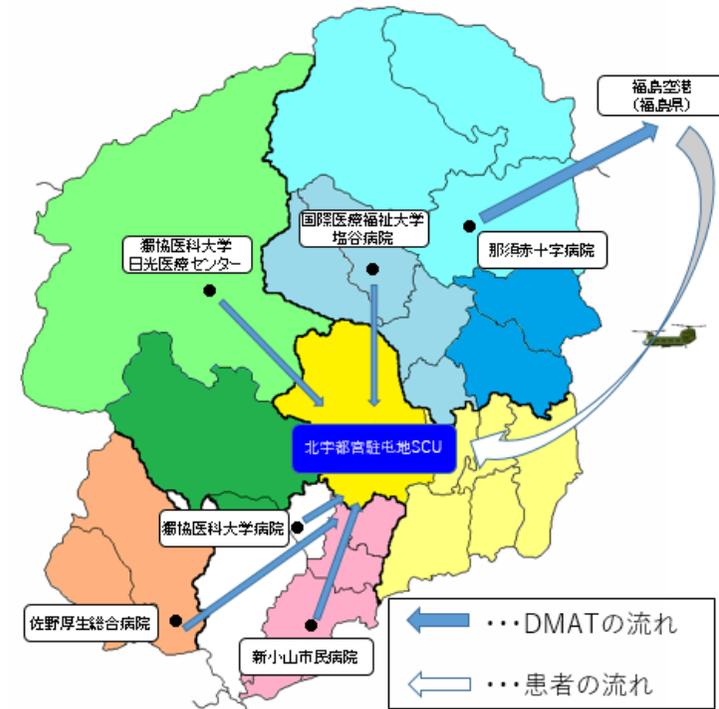
取材に関する問合せ先  
秋田県健康福祉部医務薬事課  
TEL: 018-860-1406



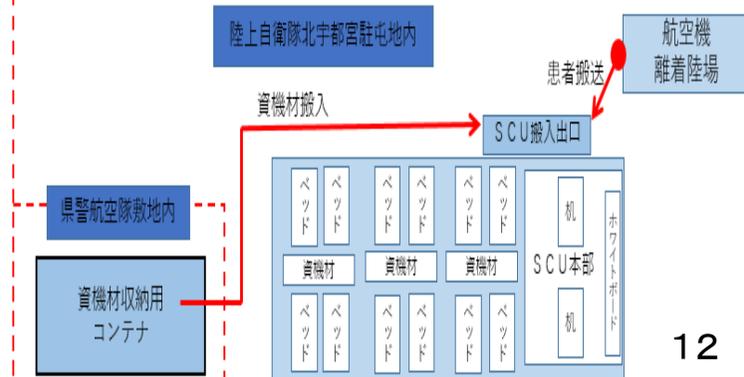
栃木県の訓練概要

- 日時：令和3年10月30日（土）  
13時開始（予定）
- 場所：北宇都宮駐屯地
- 訓練概要
  - ・SCU設置・運用訓練
  - ・自衛隊機による被災地からの患者受入訓練
- 訓練参加機関等  
県内DMAT指定医療機関（6）  
自衛隊、栃木県保健福祉部

取材場所等に関する問い合わせ先  
栃木県保健福祉部医療政策課  
TEL：028-623-3157



北宇都宮駐屯地SCU配置イメージ



福岡県の訓練概要

○日時：令和3年10月30日（土）8時30分開始

○場所：航空自衛隊春日基地飛行場地区

○訓練想定：東日本大震災と同規模の災害

○訓練概要

- いわて花巻空港へ自衛隊機にてDMATを派遣
- SCU（航空搬送拠点臨時医療施設）を設置
- 被災地から自衛隊機で搬送された傷病者（模擬）をSCUへ受入れ
- SCUにて受入れた傷病者（模擬）を災害拠点病院へ搬送
- DMAT参集拠点本部設置・運用訓練
- EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練

○訓練参加予定機関

[病院] 福岡県内災害拠点病院 31施設 等  
※上記災害拠点病院から、DMAT15チームが実動

[その他] 航空自衛隊春日基地、福岡県、福岡市消防局  
福岡県メディカルセンター  
福岡国際空港株式会社

取材場所等に関する問い合わせ先  
福岡県保健医療介護部医療指導課  
TEL：092-643-3273

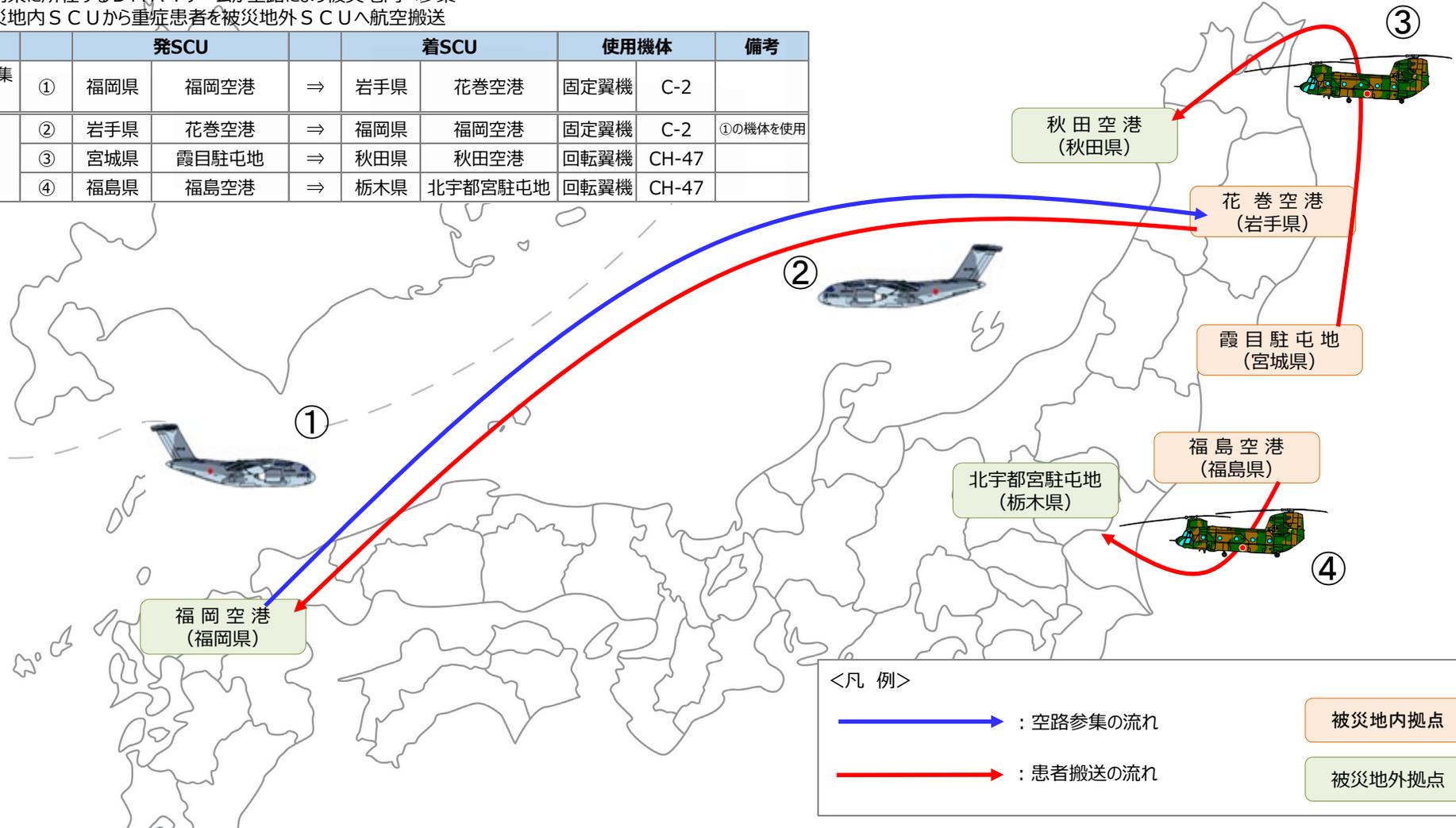


広域医療搬送計画

■機体運用および訓練計画案

- ・福岡県に所在するDMATチームが空路により被災地内へ参集
- ・被災地内SCUから重症患者を被災地外SCUへ航空搬送

| 目的             |   | 発SCU |       |   | 着SCU |         | 使用機体 |       | 備考      |
|----------------|---|------|-------|---|------|---------|------|-------|---------|
| DMAT参集<br>(空路) | ① | 福岡県  | 福岡空港  | ⇒ | 岩手県  | 花巻空港    | 固定翼機 | C-2   |         |
| 広域<br>医療<br>搬送 | ② | 岩手県  | 花巻空港  | ⇒ | 福岡県  | 福岡空港    | 固定翼機 | C-2   | ①の機体を使用 |
|                | ③ | 宮城県  | 霞目駐屯地 | ⇒ | 秋田県  | 秋田空港    | 回転翼機 | CH-47 |         |
|                | ④ | 福島県  | 福島空港  | ⇒ | 栃木県  | 北宇都宮駐屯地 | 回転翼機 | CH-47 |         |



<凡 例>

- Blue arrow: 空路参集の流れ (Air route team arrival flow)
- Red arrow: 患者搬送の流れ (Patient transport flow)
- Orange box: 被災地内拠点 (Disaster Area Base)
- Green box: 被災地外拠点 (Non-Disaster Area Base)